

第4回南海地震四国地域学術シンポジウム論文募集

M8.0を越える巨大地震である南海地震は今後30年内の発生確率が50%~60%と言われてい
ます。四国地域でも南海地震対応のために各種の準備が着々となされています。また、昨年
の5月には四川大地震、6月には岩手・宮城内陸地震、7月には岩手北部地震と大規模な
地震が立て続けに発生し、地震災害の怖さをまざまざと見せつけられました。

土木学会四国支部四国ブロック南海地震研究委員会では、以下の要領で南海地震四
国地域学術シンポジウムを開催します。本シンポジウムでは、四国の各行政機関の東
南海・南海地震対応への取り組みの紹介と、各研究機関が有している学術・技術研
究の現状と課題を検討します。多数の方の論文発表を期待しています。

記

主 催：土木学会四国支部

共 催：国土交通省四国地方整備局

後 援：（これから各県や各大学などを調整予定）

日 時：平成21年11月24日（火） 9:50~17:00

場 所：香川県高松市サンポート2番1号 サンポートホール高松 6階 61会議室

論文発表申し込み：

論文題目、著者名、所属、連絡先（住所とe-mailアドレス）、概要（100字程度）を明記
の上、yatabe@cee.ehime-u.ac.jpまで申し込んでください。締め切りは9月19日（土）と
します。

申し込み受付後、執筆要領を送ります。なお、参考までに、原稿の締め切りは10月17日（土）、
査読後の最終原稿の締め切りは11月3日（火）を予定しています。

論文投稿費：4000円（シンポジウム論文集代として）

参考までに以下のような内容での実施を考えています。（時間、題目、内容などは変わります）

9:50~10:00 開会挨拶

10:00~10:50 特別講演

四国地方整備局における東南海・南海地震対応への取り組みの現状（四国地方整備局）

11:50~12:00 セッションⅠ 行政の取り組み

四国4県や四国技術事務所・高松技術調査事務所などからの取り組みの現状紹介 6件程度

13:00~17:00 南海地震関連一般学術研究論文発表

セッションⅡ

セッションⅢ

セッションⅣ

・・・